



基本理念

生きる力を応援します

基本方針

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『安全で良質な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。
- 4 『地域とのつながり』を大切に、みんなの暮らしを支えます。

2019年
9月号
第7号

診療科紹介 泌尿器科

泌尿器科は、尿路（おしっこの通り道）、および男性の生殖器の疾患を扱います。

（女性は産婦人科が診療しております。）

具体的には、腎臓、副腎、尿管、膀胱、尿道と男性生殖器（陰茎、前立腺、精巣）を主に扱っています。取り扱う疾患として、泌尿器がん（腎がん、腎盂がん、尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん、陰茎がん）、炎症（腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、尿道炎、性行為感染症）、尿路結石や尿失禁などがあります。

特に最近では高齢化に伴い、欧米と同様に前立腺肥大症、前立腺がん、膀胱がんなどの疾患が増加しており、ご高齢の患者さんを手術するケースが増えてきています。また、高齢者の生活の質を大きく損ない生存率にも影響を及ぼす病態である夜間頻尿も注目されるようになりました。ご高齢の患者さんは、様々な疾患を合併する方も多くいらっしゃいます。

当院は、総合病院であり、治療に際しては、各科と緊密に協力し、安全に治療することが可能です。

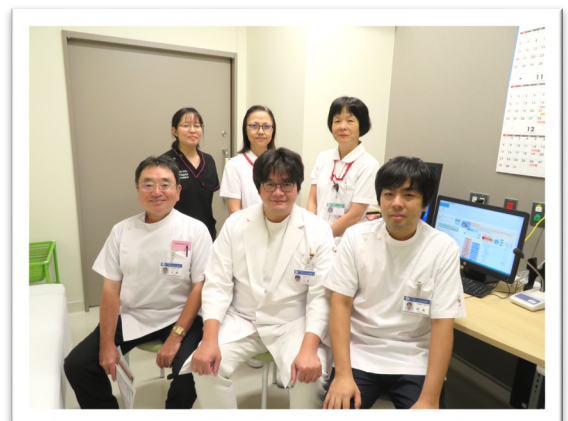
診療体制

現在、泌尿器科専門医3名（泌尿器腹腔鏡技術認定医1名、透析専門医2名）で診療にあたっております。

2019年10月から1名増員となり、泌尿器科専門医4名（泌尿器腹腔鏡技術認定医2名、透析専門医3名）となり、診療体制がさらに強化されます。

診療内容

前立腺がんや膀胱がん、腎臓がんなどの悪性腫瘍をはじめ、腎不全や血液透析、排尿障害に関わる前立腺肥大症、尿失禁、尿路結石に対する治療・手術など、泌尿器科疾患全般に対応しています。



	月	火	水	木	金
午前	小 森	大 森 再診・再来予約のみ	森	小 森	間 島
午後	検査・手術				

診療科紹介 泌尿器科

当科の特徴 低侵襲な手術方法を積極的に導入しています

- ◆ 腹腔鏡手術を施行しております。体の中にカメラを入れて行う手術で、患者さんにとっては侵襲が小さいことから術後の痛みは少なく、術後早期に離床、退院が可能です。ご高齢の方でも手術後の回復が非常に早い手術です。当科には泌尿器腹腔鏡技術認定医の常勤医がおり、腎臓がん、副腎腫瘍などの手術を安心して受けることができます。
- ◆ 前立腺肥大症に関しては、レーザーを用いた術式「経尿道的前立腺核出術（HoLEP）」を導入しております。従来の腫瘍摘出術よりも出血量が少なく、低侵襲な手術方法です。
- ◆ 尿路結石症に対しては、細径硬性尿管鏡、細径軟性尿管鏡、細径腎盂鏡、レーザー碎石装置を用いた経尿道的尿路結石碎石術（f-TUL）や経皮的碎石術（mini-PNL）を積極的に施行し、良好な治療成績を収めています。
- ◆ 夜間頻尿は、一般的には、夜間の排尿回数が2回以上であることをさしています。夜間多尿か膀胱容量の減少で起こり、その両方が関係していることが多くみられます。また、最近話題になっている排尿の病態に過活動膀胱があります。これは尿意切迫感（急に起こる、抑えられないような強い尿意）を呈する状態であり、膀胱容量の減少がみられ、夜間頻尿も高頻度に合併します。原因としては、脳血管障害や脊髄の障害、さらに前立腺肥大症でもみられることがあります。当科も夜間頻尿を訴える患者さんが男女を問わず増加しております。日本排尿機能学会が行なった全国調査では、日本で800万人以上の男女が過活動膀胱に罹患しているといわれています。夜間頻尿等で困っている患者さんがいるようでしたら気軽に当科に相談いただけたら幸いです。

病気を早期に発見して、低侵襲で、十分な治療を行うことを心がけておりますが、生活の質QOLに密接に関連する病気が多い診療科です。患者さんとよく相談しながら、なるべく肉体的苦痛や精神的負担の少ない治療法を選択し、納得して、喜んでいただける治療結果を目指しております。

当院でできない治療につきましては、治療可能な施設と連携をとって、患者さまのためになる治療を心がけております。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

（文責 小森 政嗣）

第8回地域医療連携カンファレンスを開催しました

令和元年7月25日（木）に、『第8回 高松市民病院地域医療連携カンファレンス』をJRホテルクレメント高松にて開催しました。

講師に、国立病院機構名古屋医療センター 院長 長谷川 好規 先生をお迎えして、『新型インフルエンザ対策から考える地域医療体制』の演題でご講演いただきました。

新型インフルエンザ対策では初動を誤らないことや、サーベイランス情報共有の重要性について話され、行政、医師会、医療機関、住民が一体となって取り組んだ体験談は、新型インフルエンザ対策だけでなく、災害対策においても参考となる内容でした。長谷川先生のお人柄で質疑応答まで楽しく充実した講演会となりました。

また、講演終了後の意見交換会におきましても、地域医療機関の先生方、医療職の方々に多数ご参加いただき、有意義な意見交換の場をもつことができました。

ご多忙な中、ご参加いただきましてありがとうございます。

今後とも継続して地域医療連携カンファレンスを行なって参りたいと考えていますので、何卒よろしく願いいたします。



七夕祭り

令和元年7月5日（金）みんなのホールにて七夕祭りを開催しました。
今回はデリバリーアーツ2019からフルート & ピアノ デュオ『Olivia』に出前講演をしていただきました。

みんなのホールいっぱい広がる華やかな音色♪と楽しいおしゃべりやご来場いただいた皆さんとの「たなばたさま」の合唱など、素敵なひとときを過ごすことができましたと思います♪



医療救護活動

サンポート高松トライアスロン～瀬戸内国際体育祭～

当院はサンポート高松トライアスロン大会実行委員会と本年4月に「医療救護に関する協定」を締結し、大会に向けて準備を進めてきました。

7月6日（土）、7日（日）の二日間にわたり、DMATチームを中心としたみんなの病院スタッフが医療救護で参加しました。

コース上の救護所に医師・看護師を配置、本部で情報の集約を行ない選手の皆さんや観客、大会スタッフが安心して大会に臨めるようサポートを行ないました。転倒による負傷はあったものの、幸い大きな事故もなく無事大会を終えることができました。



ふれあい看護体験2019

ふれあい看護体験が7月27日（土）に行われ、高校1年生から3年生までの9名に参加いただきました。オリエンテーションでの緊張の面持ちも手術室でのガウンテクニック、新生児の沐浴見学や、ストレッチャーや車いすに乗っての患者体験、移送体験をする中で笑顔が見られるようになっていました。参加いただいた方からは、「明るくやさしい看護師さんに元気をもらった」「今回の体験で看護師という仕事がとても素敵と感じ、興味がわいた」「看護師になりたい気持ちが一層高まった。進路選択に活かしたい」などの感想をいただきました。

今回のふれあい看護体験を通して、看護の心を知っていただき、医療に携わる仕事に興味をもっていただけることを願っております。



地域まるごと医療を実践する「塩江分院」

塩江分院は、塩江地区唯一の医療機関として、慢性期医療を中心に、地域住民の方が住み慣れた自宅で安心して療養できるよう、24時間・365日、訪問看護ステーションと連携し対応しています。また、訪問看護や訪問診療・訪問リハビリ・栄養指導など、医療スタッフが地域に出向き、専門性を活かした活動の充実など、地域を支える「地域まるごと医療」の実践に努めています。

高松市民病院
塩江分院
基本方針

『地域まるごと医療』を、市民とともに実践します。
『安全で良質な医療ケア』を、
ファインチームワークで提供します。

『住民に愛される病院』を、おもいやりの心で実現します。

（お問い合わせは ☎087-893-0031 塩江分院 事務局まで）



第60回 地域医療連携セミナーのご案内

日時 2019年11月20日（水）午後7時から
（1時間半の予定）

◆日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード【0.その他】を取得いただけます。
（申請中）

場所 高松市立みんなの病院 みんなのホール

◆当日は軽食をご用意しております。
是非ご参加ください。

演題 1 「紹介いただいた患者症例」
内科 医長 井手 宏明

事前申し込みが必要です

2 「骨吸収抑制剤薬関連顎骨壊死について」
歯科口腔外科 医長 高丸 菜都美

【お問合せは】
高松市立みんなの病院
地域医療・患者支援センター
セミナー担当者 まで

PET/CT検査のご案内

最新の陽電子放出断層撮影装置（PET）とX線コンピューター断層撮影装置（CT）一体型の機器によるPET/CT検査の受付をしています。どうぞご利用ください。

診療情報提供書（PET/CT検査依頼用）等関係様式は当院ホームページからダウンロード できます。

お問い合わせは TEL：087-813-7171（代表）放射線科（核医学）内線：1700



『医療・介護関連施設職員研修会』開催

第64回



日 時：令和元年7月25日（木） 14：00～15：30

テ ー マ：「認知症利用者の対応」

担 当：医療安全管理センター

医療安全管理者 信長 直子

参加人数：42名

日 時：令和元年8月8日（木） 14：00～15：00

テ ー マ：「高齢者と糖尿病」

担 当：糖尿病看護認定看護師 日下 由美子

参加人数：26名



第65回

ご参加ありがとうございました

研修会等の年間予定表・申込用紙は病院ホームページからダウンロードいただけます
<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

FAX予約を お願いします

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

「高松市立みんなの病院FAX診療申込書」をご利用ください。



受付時間 平日（月～金）8時30分～18時00

電 話 (087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)

F A X (087)813-6799(直通)

0120-834-224(フリーダイヤル )

※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております